

県立宮ヶ瀬ビジターセンター

- ガイドウォーク（無料・申込不要）  
宮ヶ瀬周辺の旬の自然を楽しんでみませんか？  
ビジターセンタースタッフがおすすめコースをご案内します。  
開催日：毎月第1・第4日曜日 13:30～14:30頃
- スライドトーク（無料・申込不要）  
スライドを使って丹沢の美しい自然や生きものを紹介いたします。  
開催日：毎月第1・第4日曜日以外の土・日・祝日 13:30～14:00

県立丹沢湖ビジターセンター

- ガイドウォーク（無料・申込不要）  
スタッフと一緒に、旬の自然を観察しながら丹沢湖周辺を散策します。  
開催日：毎月第2日曜日 10:00～12:00（ボランティアスタッフ）  
毎月第4日曜日 13:30～14:30（センター職員）
- スライドトーク（無料・申込不要）  
オリジナルのスライドで、丹沢の自然やマメ知識をご紹介します！  
開催日：毎月第1、3土曜、祝日 11:30～12:00

県立秦野ビジターセンター

- ガイドウォーク（無料・申込不要）  
ビジターセンター周辺の自然をスタッフがご案内します。  
自然の中で不思議な発見を一緒にしてみませんか？  
開催日：毎月第4日曜日 10:30～12:00頃
- ※秦野ビジターセンターでは、全国植樹祭の会場準備等により、次の通りガイドウォークの日程を変更させていただきます。  
5月23日→5月30日
- スライドトーク（無料・申込不要）  
生きものや景色の写真・標本などを用いて、丹沢の自然を楽しくご紹介します。  
開催日：毎週土曜日、祝日 13:30～14:00



※県立ビジターセンターの「ガイドウォーク」、「スライドトーク」は、行事などの都合により中止または日程変更する場合がございます。また、10名以上で参加の際は事前にお問い合わせ下さい。

神奈川自然公園だより

丹沢大山国定公園 県立丹沢大山自然公園 県立陣馬相模湖自然公園 富士箱根伊豆国立公園

丹沢湖ビジターセンター

丹沢のコケ



コケにおおわれた切り株



コウヤノマンネン



トサカホウオウゴケ



タマゴケ

県立ビジターセンター開館時間に変更になります

平成22年度から、県立ビジターセンターの開館時間に変更になります。詳細は、下記の開館時間をご参照ください。みなさまのご来館をこころよりお待ちしております。

自然公園へ出かけよう



県立宮ヶ瀬ビジターセンター

〒243-0111 清川村宮ヶ瀬940-15  
Tel046-288-1373 Fax046-288-1162  
開館時間 9:00～16:30  
(1/4～2/28は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/miyagase/>

県立秦野ビジターセンター

〒259-1304 秦野市堀山下1513  
Tel0463-87-9300 Fax0463-87-9311  
開館時間 9:00～16:30(通年)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/hadanovc/>

県立陣馬自然公園センター

〒229-0201 相模原市緑区佐野川659-3  
Tel0426-87-5270 Fax0426-87-5270  
開館時間 9:00～16:30  
(12/1～3/31は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/jinba-vc/>

県立丹沢湖ビジターセンター

〒258-0202 足柄上郡山北町玄倉515  
Tel0465-78-3888 Fax0465-78-3777  
開館時間 9:00～16:30  
(1/4～2/28は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawakovc/>

県立西丹沢自然教室

〒258-0201 足柄上郡山北町中川867-2-9  
Tel0465-78-3940 Fax0465-78-3940  
開館時間 8:30～16:30(通年)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/nishitanzawa/>

環境省箱根ビジターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根旧札場164  
Tel0460-85-9981  
開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)  
<http://www.mmjp.or.jp/HakoneVisitorCenter/>

山の新緑がはえる季節となりました。気候も良くなり登山や散策をする方も増えてきたようです。森林に入ると、ひんやりとした空気にはほのかな緑のおいを感じます。足元を見ると、色々なコケの緑の絨毯が広がっていました。

丹沢には452種（※）のコケが確認されています。一つ一つは小さなものですが、群生しているととても綺麗です。植林地の地面も、コケでおおわれていると神秘的に見えてくるから不思議です。朝露がついてキラキラ輝くコケも、またひと味違って綺麗です。

コケの生えている森にきたら、ちょっと足を止めて深呼吸をしてみませんか？

（※）出典：丹沢大山学術調査報告書 丹沢大山動植物目録 2007年

（木村）

## 登山道巡視報告

確認日：平成22年4月21日（水曜日）  
 コース：西丹沢：後沢乗越～鍋割山  
 天候：曇り時々晴れ

自然公園指導員「登山道補修隊」を実施しました。

登山道周辺の植生保護のため、13名の自然公園指導員の皆さんとともに、杭とロープを負荷し、ロープ柵と注意看板を設置しました（写真1、2）。鍋割山ピークからは素晴らしい景色（写真3）を見ることが出来ました。



写真1



写真2

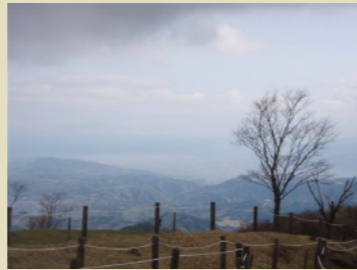


写真3

- ・ 自然情報  
ミツバツツジ（写真4）、マメザクラ（写真5）が、多く咲いています。
- ・ その他  
二俣近くの林道で、ヤマビルを見かけました。

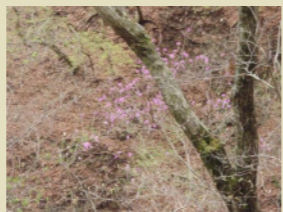


写真4

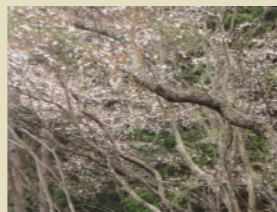


写真5

## 宮ヶ瀬ビジターセンター

## 夏鳥たちがやって来た！



写真1：コルリ(1,000m付近で出会えます。)

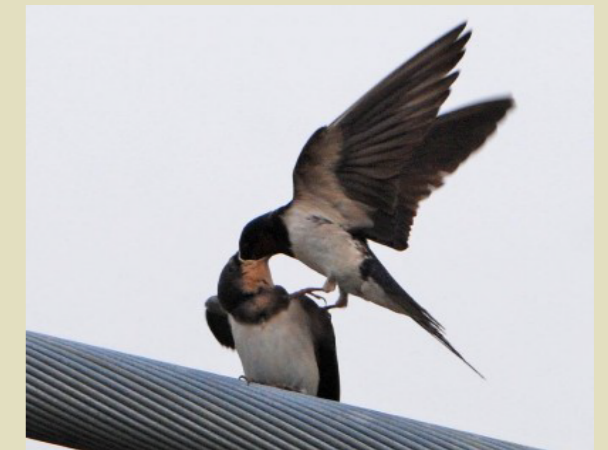


写真2：ヒナに餌を与えるツバメ

初夏、鳥たちは一年で一番にぎやかな季節、結婚・子育てシーズンを迎えています。オスたちは様々なさえずりでメスに求愛したり、なわばりを主張したり…。はるか南国から数千kmも旅をしてくる夏鳥たちに会えるのも、この時期ならではです。

オスはメスよりも派手な色あいの鳥も多く、背中から頭が鮮やかなブルーの「コルリ」（写真1）や「オオルリ」、黄色と黒の「キビタキ」などは新緑の中に映え、とても美しいです。

子育ては鳥の世界でも大変なようです。ヒナが孵ると親鳥たちは給餌に大忙し！巣から巣立ってからも、ヒナたちは大きな口をあけて催促し、その口に向かって、親鳥が嘴のみならず頭ごとダイブ！（写真2）。小さな体でとても一所懸命です。気持ちのいい季節、緑あざやかな丹沢を歩き、あふれる生命をぜひ、感じてみてはいかがでしょうか！（鈴木）

## 西丹沢自然教室

## 雨と雪の4月

今年の西丹沢では、雨や雪が多く降りました。28日までに雨か雪が降った日数は17回でした。雨が降ると沢が増水して登山道が歩きにくくなります。歩く際には注意が必要です。

15日・16日には、西丹沢自然教室でも2cmの積雪になるほどの、季節外れの雪が降りました。檜洞丸山頂では15cm程度の積雪になりました。

オオバイケイソウの芽が雪の中から突き出ていました。4月27日も下では雨でしたが、稜線では雪でした。

これだけ寒い日が続くと、春の植物の進み具合が気になります。マメザクラの開花前線もなかなか進まず、標高800m程度で足踏みをしています。このまま雲の中のままだと、つつじの開花は遅れそうな気配です。5月の天気はどうなるでしょうか。（倉持）



オオバイケイソウ



4/18の檜洞丸

## 秦野ビジターセンター

## 葉っぱに“ぼんぼり”？



緑の色がなんともいえない美しい新緑の季節になりました。この頃、ブナの葉に赤くて丸いぼんぼりのような“こぶ”がついている事があります。これは一体なんでしょう？！

木の実のような、砂糖菓子のような。思わず食べてみたくなりますが…食べ物ではありません！

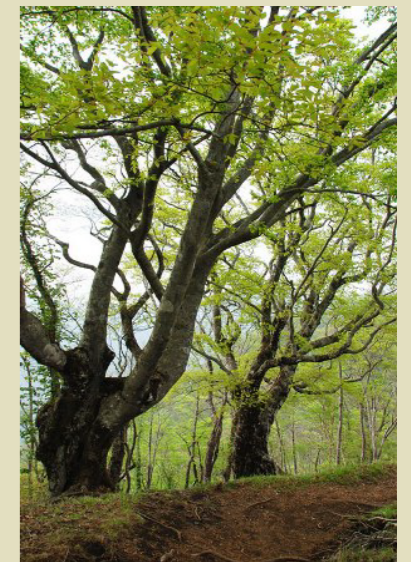
このような“こぶ”の中には、虫が入っている事が多いので、『虫こぶ』（虫えい）などと呼ばれています。この写真のブナの葉にできた虫こぶは“ブナハアカゲタマフシ”という名前、タマバエの仲間がつくったものです。

他にも、ダニや細菌・菌類などにより作られる“こぶ”もあります。新緑の時期が終わると落ちてしまうので、まさにこの時期限定です！

ぜひ、みなさんもブナ林の新緑を楽しみながら、虫こぶを探してみたいかがでしょうか。

ブナ以外にも、クリやクスノキなど、色んな木に、様々な形の虫こぶができるので、身近な所にどんな虫こぶがあるか探してみると、また1つ自然の楽しみ方が増えるかも知れません！

（柳沢）



鍋割山稜のブナ林